

アカデミアとファーマのギャップを乗り越えるには
～人と人が心で繋がるオープンイノベーション～2025年6月5日(木) 13:30-18:00 オンサイト開催
アステラス製薬株式会社 つくば研究センター / SakuLab

昨今、日本の医薬品開発では、革新的新薬のためのオープンイノベーションが重視されていますが、創薬エコシステムにおける制度、人材、資金の課題があり、創薬力の低下が懸念されています。特にCOVID-19パンデミック時には、日本のワクチン・治療薬開発が遅れ、ドラッグラグ・ロスの問題と並んで、公衆衛生・安全保障上の課題となっています。この状況を踏まえ、DIAオープンイノベーションコミュニティではMARCおよびアステラス製薬と共催で、アカデミアと製薬企業の研究者のオープンイノベーションを促進するシンポジウムを開催します。

MARC: 首都圏ARコンソーシアム (Metropolitan Academic Research Consortium <https://marc-med.org/about>)

Time	プログラム
13:30-13:45	Opening
13:45-15:30	Session 1 アカデミアとファーマのギャップを乗り越えるには 産・官・学それぞれの視点から 「アカデミアから見た企業との共創について」 東京慈恵会医科大学 医学部 准教授 山田 幸司 「政府のオープンイノベーション活性化のための施策」 経済産業省 課長補佐 再生・細胞医療・遺伝子治療担当 幸寺玲奈 「製薬企業における創薬研究」 アステラス製薬 Innovation Lab Head, Astellas Therapeutics Accelerator 藤田 修平
15:30-15:40	Break (ポスター発表会場へ移動)
15:40-17:50	Session 2 ポスター発表形式による参加者間の意見交換 ・コアタイムを設けた学会風のポスター発表 ・研究や共創アイデア等、様々な提案に関して意見交換 ＊会話の弾む軽食を御用意致します。
17:50-18:00	Closing

【開催日時】

2025年6月5日(木)13:30-18:00
(13:15受付開始)

【会場】

アステラス製薬 つくば研究センター
茨城県つくば市御幸が丘21

最寄駅

・つくばエクスプレス「研究学園」駅

＊研究学園駅から会場までの送迎バスをご用意させていただきます。詳細時間等は参加の皆様に改めてお知らせ致します。

【参加費】 無料

【申込方法】

以下のボタン/QRよりお進み下さい
〆切: 5月31日(土) 17:00

＊定員を超えた場合は先着順となります

エントリーする



＊受付後に申込完了メール送付します

本シンポジウムでは、アカデミア研究と企業研究の間にある「死の谷」と呼ばれるギャップの克服について、産官学のリーダーの視点を聴講後、カジュアルな雰囲気の中でのポスター発表により、参加者間の対話が弾む場を提供致します。この機会を通じて、参加者の皆様と以下の様な場を創造したいと考えています。研究やオープンイノベーションに関わるテーマでポスターを公募しますので、ご希望の方はご連絡下さい。

- ・異なる視点や経験を持つ参加者間で意見交換することで、新たなアイデアが生まれる。
- ・創薬研究、共創のアイデア等をポスター発表形式で対話することでアイデアを実装に繋げられる。
- ・産・官・学の参加者の対話により人と人が心で繋がるオープンイノベーションが始まる。

皆様、是非お誘い合わせの上、ご参加いただきますようお願い致します。

なお、オプションツアーとして、希望者にはシンポジウム開始前に30分程度のSakuLabのラボ見学も行います。先着30名ですのでご興味のある方はお早めにご連絡下さい。